

お客様の声

特別養護老人ホームとっさか 事務主任 高橋様



2005年の新潟大停電を経験し、長時間の停電対策の必要性をずっと感じておりました。当施設に非常用の発電設備は備わってはおりますが、居住スペース等への電源供給がなく、照明が無い、吸引器等の電源確保がままならないなど、当時は大変不便で不安な思いをしました。そして2011年に東日本大震災が発生し、計画停電が実施されるなどしたため対応を急ぎました。そんなときに新潟県より停電対策についての補助金がでることになりましたので、これ幸いと活用させて頂き導入に至りました。入居者様の安全と安心を確保するのはもちろん、災害時における周辺地域の避難場所として役立つことができれば幸いに存じます。また、年に1回停電させての点検作業があるのですが、その際にも電源が確保できるので大変助かっております。

■導入システム

1F、2F用にそれぞれ10.5kVAの発電機を設置し、居室全室、共用部、厨房、介護員室、事務室に発電機からの電源による照明とコンセントを配備しました。



発電機小屋

発電機



■導入実績表

施設名	発電機容量	システム概要
特別養護老人ホームはさぎの里	2.5kVA×1	コンセント8箇所 照明器具30台
特別養護老人ホーム二の丸	2.5kVA×2	コンセント8箇所 照明器具29台
特別養護老人ホームはまゆう	2.5kVA×1	コンセント13箇所 照明器具52台
特別養護老人ホームいっぶく	2.5kVA×2	コンセント17箇所 照明器具6台
特別養護老人ホームとっさか	10.5kVA×2	コンセント47箇所 照明器具62台

会社概要

創業 昭和21年6月
会社設立 昭和26年6月
資本金 4,800万円
代表取締役 長谷川 雄一

【事業内容】

電気工事 発電設備、送配電設備、屋内電気設備、屋外電気設備、電気通信設備、計装設備
管工事 給排水、上下水道、ガス設備
設備工事 冷房、暖房、換気設備、機械設備
その他 省エネシステム製造販売、ESCO事業
取引先銀行 第四銀行坂町支店、第四銀行南新潟支店、新潟県信用組合荒川支店

【建設業許可】

特定建設業 電気工事業・管工事業・機械器具設置工事業
一般建設業 土木工事業・電気通信工事業・さく井工事業・水道施設工事業・消防施設工事業

支店／営業所

新潟支店

〒950-0915 新潟県新潟市中央区鍛冶2丁目1番地1号
TEL 025-243-9561(代) FAX 025-243-9563

東港営業所

〒957-0101 新潟県北蒲原郡聖籠町東港7丁目5989番地9
TEL 025-256-1305 FAX 025-256-1306

胎内営業所

〒959-2643 新潟県胎内市東本町10番51号
TEL 0254-43-3096 FAX 0254-43-3038

東京営業所

〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目5-17 京橋SKビル4F
TEL 03-5579-9075 FAX 03-5579-9076

沿革

昭和21年6月 個人営業、長谷川電気工業所を創業。

昭和26年6月 有限会社長谷川電気工業所に組織変更。

昭和39年4月 新潟市に新潟営業所開設。

昭和42年2月 株式会社長谷川電気工業所に組織変更。

昭和42年12月 新潟県知事登録を受ける。

昭和63年4月 資本金4,800万円に増資。

平成元年4月 中条町(現 胎内市)に中条営業所開設。

平成5年7月 北蒲原郡聖籠町に東港営業所開設。

平成8年3月 新潟支店を開設。

平成10年12月 株式会社長谷川エンジニアリングサービス設立。

平成16年4月 株式会社アビリティサポートセンター設立。

株式会社長谷川エンジニアリングサービス本社移転。

平成19年7月 東京営業所開設。

平成22年4月 株式会社環境経済リサーチ設立。

一般社団法人ESCO推進協議会／財団法人省エネルギーセンター 賛助会員



株式会社 長谷川電気工業所

●本社 〒959-3132 新潟県村上市坂町1760番地1
TEL 0254-62-3161(代) FAX 0254-62-5518

【お問い合わせ先】

●環境営業部 〒950-0915 新潟県新潟市中央区鍛冶2丁目1番1号
TEL 025-243-9561 FAX 025-241-2811

●東京営業所 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目5-17 京橋SKビル4F
TEL 03-5579-9075 FAX 03-5579-9076

ホームページ <http://www.hei.co.jp/>
メールアドレス brain@hei.co.jp

●仕様・データ及び実装部品は予告なく変更することがありますのでご了承ください。



株式会社 長谷川電気工業所

簡易型 非常用電源システム



モニター画面から

施設内の給電状況を確認。

稼働時間をチェックしながら運用。



いざという時の電源

予期せぬ停電に
スピーディーに対応！
緊急時 必要な所へ電源供給。



お客様のニーズに応じた設計
短納期でスムーズな施工を実現。



お問い合わせ

必要な所に 低コストで導入できる電源供給システム

簡易型
非常用電源システム

■システム導入のメリット



突然の停電！夜間の長時間停電！
生命維持に関わる医療機器等への電源確保に備えます。

各所にポータブル発電機の電源による照明やコンセントを設け、配線しておくことで、停電時に延長コードを引き回す必要がなくなり、素早く給電できるようになります。



専用モニターから現在の給電状況をチェック。
発電可能電力量を確認することで、運転管理が容易にできます。

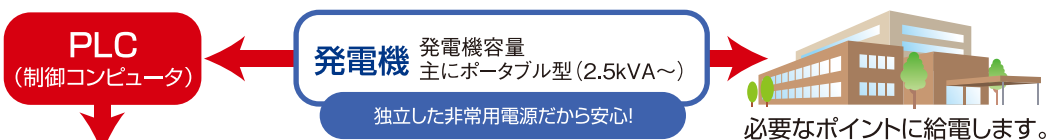
ポータブル発電機と連動したPLC(制御コンピュータ)が現在の使用状況、運転時間などを計算し、専用モニターに表示します。現在の使用状況や残りの稼働時間がわかるほか、異常や故障が起きたことを伝えることで、緊急時の対応がスムーズに行えるようサポートします。



停電時に緊急を要するフロア、設備を中心に配線。
低コストで導入できます。

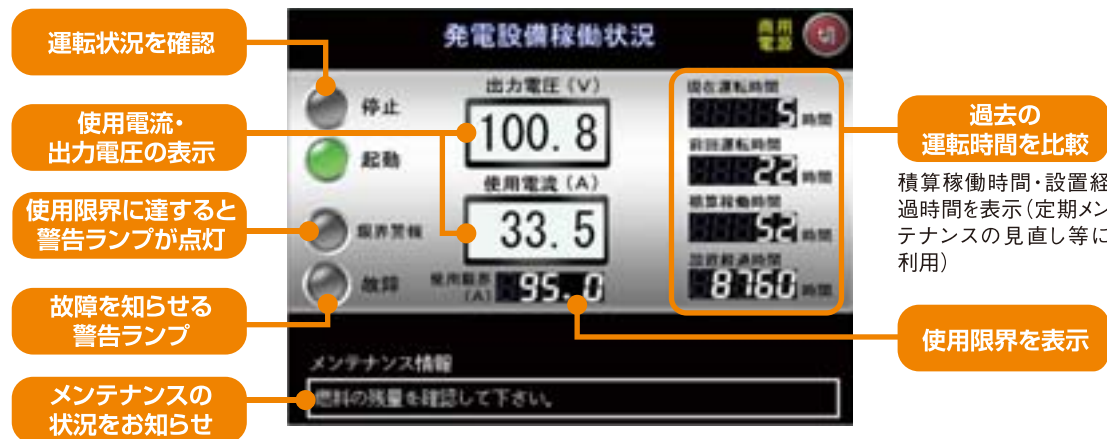
既存の施設に導入できるほか、最低限必要なポイントに絞って配線することで、比較的成本を抑えた非常用電源を備えることができます。

システム
イメージ



専用モニター

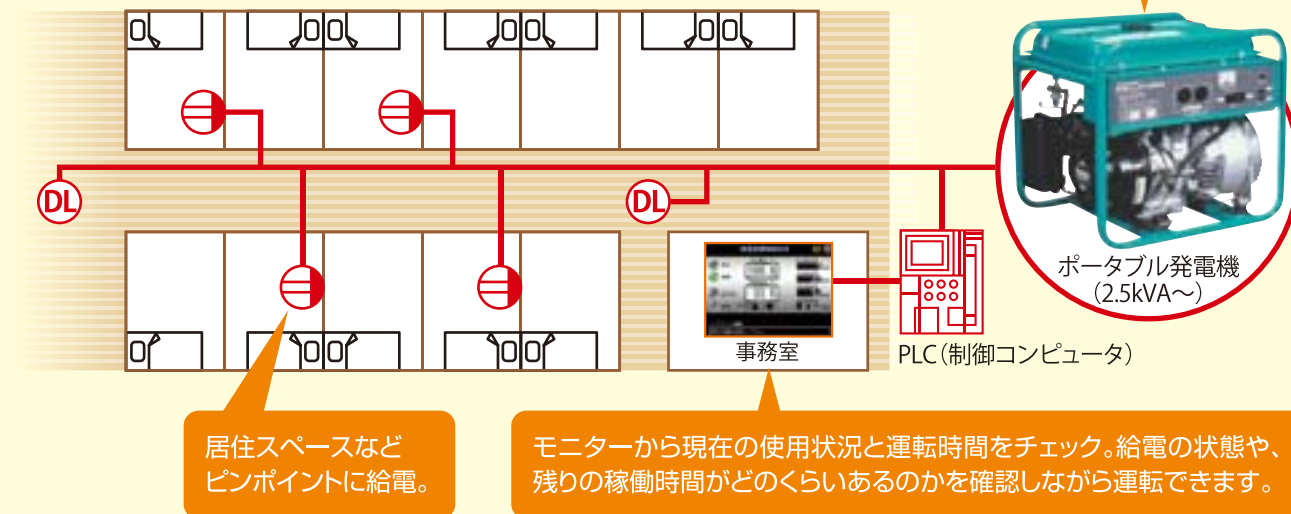
専用モニター画面



※モニター画面のデザインはイメージです。

システム図

- コンセント
- DL 照明(ダウンライト)
- 配線



※発電機の仕様や電源回路は設備の規模によって異なります。

■活用のポイント

1 Point
居室及び病室にコンセントを設置

生命維持に関わる人口呼吸器や吸引器への電源として活用できます。

2 Point
共用部に非常照明を設置

夜間の停電の場合には大変役に立ちます。また、脱出ルートを照らすのにも役立ちます。

3 Point
厨房にもコンセントを設置

食事提供の際に、固形物を摂取できない方のために、ミキサーの電源として活用できます。

4 Point
事務室等にもコンセントを設置

介護員室や事務室、ナースセンターのサーバー等重要な機器に電源を供給します。

お客様のご要望に応じて設計いたします。

緊急時の状況・施設によって異なるニーズにあわせて導入をサポートいたします。

施設規模

機械設備の使用状況

導入コスト

納期 など